

# 国民年金の第1号被保険者になられた方に 再加入のお知らせです！



さあ、もう一度！

以前、国民年金基金にご加入いただいた方が、  
国民年金基金を脱退後に  
再度国民年金第1号被保険者や  
任意加入被保険者になられ  
国民年金保険料を納付されているならば、  
国民年金基金への再加入をお勧めします。

## 国民年金基金



掛金はぜんぶ所得  
控除になるから、  
税金がおトク！

一生もらえる  
年金を上乗せで  
将来アンシン！



※現在、厚生年金等に参加中の方（国民年金第2号・第3号被保険者）、国民年金保険料を免除あるいは猶予されている方、あるいは既にご加入手続きをいただいている場合は、行き違いですのでご容赦ください。

全国国民年金基金

☎ 0120-65-4192 (平日 9:00~17:00)

発信地の都道府県を所管する支部につながります

資料請求や  
お問い合わせ  
はこちらへ



WEBから  
加入申出  
ができます





# 老後が長期化しているため、 計画的な備えが求められています。



## ポイント

- ① 65歳からの平均余命は男性19.5年（約85歳）・女性24.4年（約90歳）で、  
約5割以上の方が生存しています。
- ② 健康寿命は、**男性約73歳、女性約76歳**です。その後は、医療費や介護費が増えます。

【図1】高齢化の現状について見てみましょう。

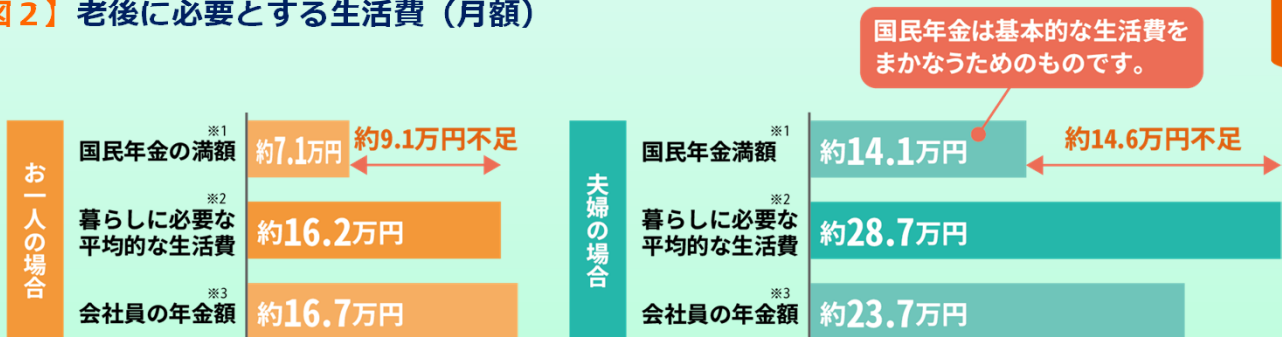


- ・健康寿命 厚生労働省「健康日本21」（第三次）専門委員会（令和6年12月）
- ・平均寿命、平均余命、生存率「厚生労働省 簡易生命表」（令和5年）

## ポイント

- 貯蓄が3,453万円あったとしてもご夫婦85歳のときに底をつくことが予想されます。
- 寿命の予測はできないので、**生涯受け取れる年金収入を増やすことが有効です。**

【図2】老後に必要とする生活費（月額）



※1：20～60歳のすべての期間保険料を納めた新規裁定者の方の場合（令和8年度）

※2：総務省統計局「家計調査」（令和6年）

※3：厚生労働省「令和8年度の年金額改定について」

全国国民年金基金